



第3回 加納岩糖尿病セミナー

災害時の薬剤について

加納岩総合病院 薬剤課 橋田愛未

災害について

- 災害には、地震・津波などの**直接被害**だけでなく、帰宅難民になり何日も家に帰れないことや、避難生活上の事故やトラブルも含まれる。
- 災害を免れても、災害後にいつもの生活に戻るまで時間がかかることがある。

災害時、糖尿病患者は . . .

- インスリン注射が手に入らない
 - 救護班が来たのに、インスリンの種類が分からない
 - 食欲がなくて食べれない
- インスリン注射打ったほうがいいのか



災害に対して備えておくことが必要

災害時は

3日間

自力で生き延びる準備 = 備蓄が必要

※ 大規模災害発生時には、**「1週間分」**の備蓄が望ましい

糖尿病の患者さんへ 災害に備えて普段からやっておくこと

- 糖尿病連携手帳を携帯しましょう！

- おくすり手帳を携帯しましょう！

- 水と食料は最低3日分、薬は出来れば1週間分
用意しておく



準備期

災害前

いつかやろうでなく、常に備える



災害発生

超急性期

災害発生時～3日目

まずは生き延びる



急性期

災害発生 4日～1週目

出来る範囲で生活を整える



亜急性期

災害発生 1週間以上～1か月

出来る限り普段の生活を取り戻す

準備期にできること

- 自分の治療情報をまとめておく

- 非常用持ち出し袋を準備する

- 内服、注射の名前や特徴を覚える

スマートフォンのカメラで撮影しておくのも良い




非常持ち出し袋を用意する

- 飲料水や食料
- 内服薬 1 週間分
- ブドウ糖
- 足のケガを予防するための歩き慣れた靴やスリッパ

など

普段のバッグにも備え【帰宅難民対策にも】

- 内服薬 3日分
 - インスリン製剤各種 1本ずつ・インスリン針
 - ブドウ糖
 - 血糖測定器
 - 保険証
 - おくすり手帳、糖尿病連携手帳、自己管理ノート
-  おくすり手帳や糖尿病連携手帳、インスリン注射薬などの薬をスマートフォン等で撮影したものを常に持ち歩くのも良い

薬もローリングストックを

- 薬にも使用期限がある

一包化された薬は、使用期限に関わらず1～3か月程度

(湿度、温度、光などで外観や含量が変化するものもある)

PTP包装の薬でも1年くらい(調剤された薬局の在庫による)

- 薬の内容が変更になることもある

受診するタイミングでストックする薬も新しいものに！

		室温で保管の期限
超速効型	ヒューマログ注ミリオペン	28日
	ノボラピッド注フレックスペン	4週間
速効型	ヒューマリンR	28日
混合型	ノボラピッド30ミックス注フレックスペン	4週間
	ノボラピッド50ミックス注フレックスペン	4週間
配合溶解	ライゾデグ配合注フレックスタッチ	4週間
中間型	ノボリンN注フレックスペン	6週間
持効型	インスリングラルギンBS注ミリオペン「リリー」	28日
	トリーバ注フレックスタッチ	8週間
GLP-1受容体 作動薬 GIP/GLP-1受 容体作動薬	ビクトーザ皮下注18mg	30日
	オゼンピック皮下注2mg	8週間
	トルリシティ皮下注0.75mg	14日間
	マンジャロ皮下注	21日間

各製薬会社ホームページ、
添付文書より作成

避難の際は

非常持ち出し袋と
普段のバッグを！



準備期

災害前

いつかやろうでなく、常に備える



災害発生

超急性期

災害発生時～3日目

まずは生き延びる



急性期

災害発生 4日～1週目

出来る範囲で生活を整える



亜急性期

災害発生 1週間以上～1か月

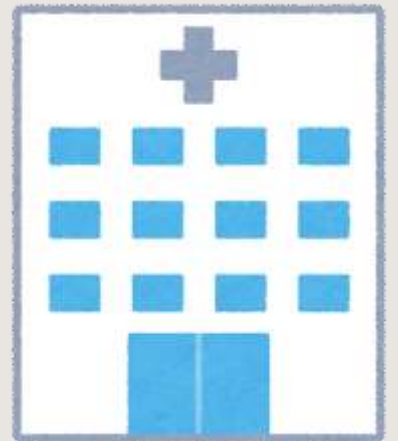
出来る限り普段の生活を取り戻す

超急性期にできること

- 自分が糖尿病であることを周囲に伝える
- 緊急時は消毒しなくてもインスリン注射は可能
- インスリンの針は緊急時は何回か使用できるが、必ず空打ちを！
- インスリンの貸し借りは未使用のものを！

インスリン注射を確保するために

- 避難所の救護所または巡回する医療救護班に
- 避難所近くの病院、薬局に
- 避難所の管理者に



注射製剤一覧表：インスリン製剤

〈プレフィルド製剤(3mL、300単位含有)※〉 ● インスリン薬液と注入器が一体化した製剤です ● 注射針はJIS A型専用注射針をお使いください

製剤区分マーク※
 特効 超速効型インスリン製剤、特効 速効型インスリン製剤、GLP-1受容体作動薬の併用であることを示しています。

JIS A型専用注射針 (プレフィルド製剤、 カートリッジ製剤専用)	ペンニードル®プラス
	BD マイクロファインプラス™
	ナノバース®

		ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	日本イーライリリー株式会社	サノフィ株式会社	株式会社三和化学研究所 (製造販売元：富士フイルム富山化学株式会社)
超速効型 超速効	特効	フィアスプ®注フレックスタッチ® 	ルムジェブ®注ミリオベン®  ルムジェブ®注ミリオベン® HD(0.5IU/0.5IU) 		
	特効	ノボラピッド®注フレックスタッチ®  ノボラピッド®注フレックスペン® 	ヒューマログ®注ミリオベン®  ヒューマログ®注ミリオベン® HD(0.5単位/0.5IU) 	アビドラ®注ソロスター®  インスリン アスノUlt-B5注ソロスター® NR「サノフィ」  ※ノボラピッド®注のバイオ後継品 インスリン リスプロB5注ソロスター® HU「サノフィ」  ※ヒューマログ®注のバイオ後継品	
速効型	特効	ノボリン®R注フレックスペン® 	ヒューマリン®R注ミリオベン® 		
配合溶解	特効	ライゾデグ®配合注フレックスタッチ® 			
混合型	特効	ノボラピッド®30ミックス注フレックスペン®  ノボラピッド®50ミックス注フレックスペン® 	ヒューマログ®ミックス25注ミリオベン®  ヒューマログ®ミックス50注ミリオベン® 		
	特効	ノボリン®30R注フレックスペン® 	ヒューマリン®3R注ミリオベン® 		
	特効	ノボリン®N注フレックスペン® 	ヒューマリン®N注ミリオベン® 		
持効型溶解 持効	特効	トレスーパー®注フレックスタッチ® 	インスリン グラルギンB5注ミリオベン®「リリー」  ※ランタス®注のバイオ後継品	ランタス®XR注ソロスター®  ※このインスリンは、1.5mL、450単位含有製剤で、他のインスリンと濃度が異なるため、5ユニットでインスリンを抜き差ししないこと。	インスリン グラルギンB5注キット「FFP」  ※ランタス®注のバイオ後継品
	特効	レベミル®注フレックスペン® 		ランタス®注ソロスター® 	
配合薬 特効 GLP-1		ソルトファイ®配合注フレックスタッチ® 		ソリクア®配合注ソロスター® 	

※持効型溶解インスリン/GLP-1受容体作動薬
 ●2025年3月末で経過措置期間が満了する注射製剤は含めておりません。


注射製剤一覧表：インスリン製剤

〈カートリッジ製剤(3mL、300単位含有)〉 ● 専用カートリッジと専用注入器の組み合わせが決まっています
● 注射針はJIS A型専用注射針(別枠参照)をお使いください

製剤区分マーク
 は超速効型インスリン製剤、
 は速効型インスリン製剤

JIS A型専用注射針
 (プレフィルド製剤、
 カートリッジ製剤専用)

ペンニードル®プラス
 BD マイクロファイブプラス™
 ナパルス®

		ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	日本イーライリリー株式会社	サノフィ株式会社
専用注入器		ノボペン®6  ノボペン エコー®プラス (a.s.単位刻み) 	ヒューマペン®サビオ®(あすきらくいす/服/水色) 	イタンゴ® 
超速効型 	食後開始	フィアスプ®注ベンフィル® 	ルムジエブ®注カート 	
	食後開始	ノボラピッド®注ベンフィル® 	ヒューマログ®注カート 	アヒドラ®注カート  インスリン アスVALT-BS注カート NR〔サノフィ〕  ※ノボラピッド®注のバイオ後継品 インスリン リスプロBS注カート HU〔サノフィ〕  ※ヒューマログ®注のバイオ後継品
速効型	食後30分後		ヒューマリン®R注カート 	
混合型	食後開始	ノボラピッド®30ミックス注ベンフィル® 	ヒューマログ®ミックス25注カート  ヒューマログ®ミックス50注カート 	
	食後30分後		ヒューマリン®3/7注カート  ヒューマリン®N注カート 	
中間型				
持効型溶解 		トレシーバ®注ベンフィル®  レベミル®注ベンフィル® 	インスリン グラルギン®BS注カート〔リリー〕  ※ランタス®注のバイオ後継品	ランタス®注カート 

注射製剤一覧表：インスリン製剤

〈バイアル(10mL、1000単位含有)〉 ● インスリンバイアル専用のシリンジ(注射器)が必要です

製剤区分マーク[※]
特異 薬効による分類です。マークです。



● は超速効型インスリン製剤



■ は速効型インスリン製剤

※製剤区分マークは、日本糖尿病学会 糖尿病治療ガイド2024年版(2024年12月)に準拠して記載しております。
 17774230101 17774230101 17774230101 17774230101 17774230101 17774230101 17774230101 17774230101 17774230101 17774230101

		ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	日本イーライリリー株式会社	サノフィ株式会社
超速効型 	食事開始時後	フィアスプ [®] 注 100単位/mL 	ルムジェブ [®] 注 100単位/mL 	
	食前	ノボラピッド [®] 注 100単位/mL 	ヒューマログ [®] 注 100単位/mL 	アビドラ [®] 注 100単位/mL インスリン アスバルトBS注 100単位/mL NR「サノフィ」 ※ノボラピッド [®] 注の バイオ後継品 インスリン リスプロBS注 100単位/mL HU「サノフィ」 ※ヒューマログ [®] 注の バイオ後継品
速効型	食事30分前	ノボリン [®] R注 100単位/mL 	ヒューマリン [®] R注 100単位/mL 	
混合型	食事30分前		ヒューマリン [®] 3/7注 100単位/mL 	
中間型			ヒューマリン [®] N注 100単位/mL 	
持効型溶解 				ランタス [®] 注 100単位/mL

■ 医師の指示に従ってください。 ■ 販売終了製品については記載しておりません。該当する製剤がない場合には医師等に相談してください。

インスリン製剤に関する各社問い合わせ先




ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	日本イーライリリー株式会社	サノフィ株式会社	株式会社三和化学研究所		
ノボケア相談室 (24時間365日) 0120-180-363 (月～金 朝日・会社休日を除く) 0120-359-516 (夜間及び土日・祝日・会社休日)	医療情報問合せ窓口 Lilly Answers(リリー・アンサーズ) 医療関係者向け 0120-360-605 (月～金 8時45分～17時30分)	オプテコール24 (糖尿病関連医療機器サポートダイヤル) 0120-49-7010 (24時間365日)	くすり相談室(医薬品関連) 0120-109-905 (平日 9:00～17:00)	インスリンアスバルトBS注サポートダイヤル (0120-403-203注サノフィに準ずる番号あり) 0120-403-203 (24時間365日)	コンタクトセンター(当社製薬) 0120-19-8130 (月～金(朝日・弊社休業日を除く)9:00～17:00)

注射製剤一覧表：GLP-1受容体作動薬・GIP/GLP-1受容体作動薬

製剤区分マーク[®] 詳細 薬品による分類をイメージです。 **GLP-1** はGLP-1受容体作動薬の仲間であることを表示しています。 **GIP/GLP-1** はGIP/GLP-1受容体作動薬の仲間であることを表示しています。

JIS A型専用注射針
(プレフィルド製剤、
カートリッジ製剤専用)

ペンニードル[®]プラス
BD マイクロファイブプラス[™]
ナノバス[®]

	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	日本イーライリリー株式会社
1日1回 GLP-1	ビクトーザ [®] 皮下注18mg 	
週1回 GLP-1	オゼンピック [®] 皮下注2mg 	トルリシディ [®] 皮下注0.75mgアテオス [®]  ※あらかじめ針が装着されております

	日本イーライリリー株式会社 / 田辺三菱製薬株式会社					
週1回 GIP/ GLP-1	マンジャロ [®] 皮下注2.5mgアテオス [®]  ※あらかじめ針が装着されております	マンジャロ [®] 皮下注5mgアテオス [®]  ※あらかじめ針が装着されております	マンジャロ [®] 皮下注7.5mgアテオス [®]  ※あらかじめ針が装着されております			
	マンジャロ [®] 皮下注10mgアテオス [®]  ※あらかじめ針が装着されております	マンジャロ [®] 皮下注12.5mgアテオス [®]  ※あらかじめ針が装着されております	マンジャロ [®] 皮下注15mgアテオス [®]  ※あらかじめ針が装着されております			

●2025年3月末で経過措置期間が満了する注射製剤は含めておりません。

■ 医師の指示に従ってください。 ■ 販売終了製品については記載しておりません。該当する製剤がない場合には医師等に相談してください。

GLP-1受容体作動薬・GIP/GLP-1受容体作動薬に関する各社問い合わせ先			
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	日本イーライリリー株式会社		田辺三菱製薬株式会社
ノボケア相談室 (24時間365日) 0120-180-363 (月～金 祝日 会社休日を除く) 0120-359-516 (夜間及び土日・祝日・会社休日)	医療情報問合せ窓口 Lilly Answers (リリー・アンサーズ)		患者様向け
	医療関係者向け	一般の方・患者様向け	
	0120-360-605 (月～金 8時45分～17時30分)	0120-245-970 (月～土 8時45分～22時)	0120-753-280 受付時間9時～17時30分 (土日・祝日・当社休日を除く)

低血糖の症状

血糖値
(mg/dL)

70

空腹感、あくびが止まらない、考えがまとまらない、不快感、お腹がすく



50

無気力、倦怠感、計算が出来ない



40

冷や汗、動悸、震え、顔面蒼白、めまい

30

意識消失、異常行動

20

けいれん、昏睡



低血糖の対策

症状を感じたらまずは座る⇒転倒防止

1. 血糖値を測れる場合は、血糖測定し低血糖であることを確認する
2. ブドウ糖を10g摂取して、しばらく安静にする
3. 10～15分しても症状が回復しなければもう一度ブドウ糖を摂取する
4. その日は、低血糖の再発に注意する

シックデイ対応

- 災害時は食事が十分とれない→低血糖？
ストレスを感じる→高血糖？
- シックデイ対応は、糖尿病の病態や薬の種類などで異なるので
必ず主治医に確認しておく
- **インスリン依存の患者はインスリン注射を中止しないよう指導を**

● 安静と保温を心がける

● 十分に水分をとり、脱水を予防する



● 消化の良い食べ物で水分と炭水化物をとる



準備期

災害前

いつかやろうでなく、常に備える



災害発生

超急性期

災害発生時～3日目

まずは生き延びる



急性期

災害発生 4日～1週目

出来る範囲で生活を整える



亜急性期

災害発生 1週間以上～1か月

出来る限り普段の生活を取り戻す

急性期にできること

- 利用できる病院を確認する
- 出来る範囲で内服薬やインスリン注射を手に入れる

準備期

災害前

いつかやろうでなく、常に備える



災害発生

超急性期

災害発生時～3日目

まずは生き延びる



急性期

災害発生 4日～1週目

出来る範囲で生活を整える



亜急性期

災害発生 1週間以上～1か月

出来る限り普段の生活を取り戻す


亜急性期にできること

- 出来るだけ普段の生活を取り戻す

- 可能な限り受診する

足の状態は？歯が痛い、歯茎が腫れたりしていませんか？

憂鬱な気持ちや忘れっぽくなったり…

 体調の変化や飲めていない薬がある場合など受診を

資料

- 糖尿病災害時サバイバルマニュアル 第2版
(一般社団法人 臨床糖尿病支援ネットワーク)
- インスリンが必要な糖尿病患者さんのための災害時サポート
マニュアル (社団法人 日本糖尿病協会)
- 首相官邸ホームページ 防災の手引き
- JADEC(日本糖尿病協会)ホームページ 災害にあった時には

ご清聴ありがとうございました